

CSR活動

持続可能な社会の実現に向けて、企業として社会的責任を果たす

当社グループは、「『伝える』をきわめる」という企業ビジョンを掲げ、「情報」や「エネルギー」を「速く」「確実に」「効率よく」伝えることに挑戦し続けることで、社会に貢献することをめざしています。また、企業ビジョンに基づき定めているバリューでは、「基本と正道」を歩むこと、すなわち国際社会の一員として、社会と調和した誠実な事業活動を行うことをうたっています。当社グループでは、

これらの考え方にに基づき、持続可能な社会の実現に向けた企業としての社会的責任を果たしてまいります。

CSR活動の推進については、「日立電線グループCSR活動取組方針」に基づいて全社のCSR活動を取りまとめるCSR推進室を中心に、従業員の啓発や、活動のレベルアップに取り組んでいます。

社会への取組み

当社グループは、ステークホルダーへの責任を果たすために、品質・安全の確保、人材の多様化、人権の尊重、情報・セキュリティの強化、社会貢献活動への継続的取組みなどを進めています。

災害復興支援

2011年3月11日に発生した東日本大震災の被害に対する復興支援として、社会福祉法人中央共同募金会を通じ1千万円の義援金を寄付しました。また、グループ会社の日立電線ネットワークス株式会社では、被災地の自治体向けにサーバーをお預かりして無償で保守・運用するサービスを提供したほか、被災地域に所在する当社日高工場では、近隣の皆さまへ飲料水を提供するなど、地域の復興にも貢献しました。

原子力発電所の被災に伴う電力不足に対しては、製品の前倒し生産や休日の一部変更により電力使用量のピークをずらすほか、照明や空調での節電による電力使用量削減に取り組んでいます。



グリーンカーテン

事務所の外壁面にゴーヤを栽培して日差しを遮るグリーンカーテンをつくるなど、節電のためにさまざまな対策を行っています。

環境への取組み

当社グループは、環境と調和した持続可能な社会の実現に向けて、事業活動が環境に与える負荷の低減と資源の有効活用に取り組んでいます。

生態系の保全

茨城県に所在する当社土浦工場の緑地保全活動が、財団法人都市緑化基金主催の「生物多様性につながる企業のみどり100選」に選定されました。これは、企業が取り組む身近な緑地の保全・創出・活用の優秀な事例を公表するものです。



緑豊かな土浦工場のメインストリート



工場敷地内に創設されたビオトープ*

*ビオトープ：「bio (生物) + tope (場所)」を示す造語。動植物が恒常的に生活できるよう造成された生息空間のこと。